

広島医療生協 We Love かいご

2018年11月号

No.134 / 2018年11月27日

発行/広島医療生活協同組合

編集制作/広島医療生活協同組合 生協事務局

〒731-0121 広島市安佐南区中須2丁19-6-3階 TEL082-879-1870



広島医療生協のオリジナルキャラクターが決まりました

「ギュッとちゃん」です。よろしく！

～各職場の広報等でご活用ください！！～

広島医療生協の広報活動のひとつとして、オリジナルキャラクターを募集しました。厳正なる選考の結果、小学6年生 沼津 心暖(みのん)さんの「ギュッとちゃん」を採用することに決定しました。地球をイメージしたデザインで、地球をギュッと抱きしめている姿は「人種を越えた平和・ふれあいを表現し、平和だから健康でいられる」そんな地球を表しているそうです。広島医療生協の各事業所の広報などで、活用していきましょう。



◀応募してくれた心暖さんに感謝状と記念品を贈りました。

「ギュッとちゃん」の画像データが必要な方は、生協事務局 山本英二さん 電話 082-879-1870までご連絡ください

皆さんご存知ですか？

広島医療生協の広報活動

広島医療生協では広報委員会が組織され、内外に向けた広報活動を行っています。

皆さんが目にするものとして次のようなものがあります。ぜひご覧ください。

■からだとくらし(毎月発行)

皆さんご存知の広報紙です。広島医療生協の事業や活動報告、経営報告等が掲載され、医療生協と組合員の方をつなぐ広報です。



■広島医療生協ホームページ

最近リニューアルされました。この「we love かいご」も毎月掲載されています。

<http://www.hiroshimairyo.coop/>

■広島医療生協 Facebook

最近開設された Facebook です。様々な活動をお知らせしています。Facebook ID をお持ちの方は、いいね！又はフォローをお願いします。

<https://www.facebook.com/hiroshimairyocoop/>



■支部ニュース

各支部が発行しているニュースです。すべての支部ニュースは、広島医療生協ホームページの地区・支部の紹介からも閲覧できます。

TOP message④⑥

四苦八苦

代表理事専務理事 齊藤孝司

仏教は、煩惱、すなわち、人間の心身の苦しみからの解放を説く。



苦しみには生老病死の四苦に、愛する人と別れることの

苦しみ(愛別離苦)など四苦があり、合わせて四苦八苦といい、「非常に苦勞、また、苦惱すること」という慣用句にもなっている。

苦しみとしてあげられることの一つに、怨み憎む者に会う苦しみ(怨憎会苦)というのがあるのがおもしろい。特に、現代社会のように、人間関係が複雑になるなかでは、怨憎会苦に似たことで、メンタルとなる人が多いので、言い得て妙だとも思う。一般企業でも私たち生協においても、最も緊張関係となる人間関係は上司と部下の関係ではないだろうか。目標を達成できない部下に叱責しまくる上司などがいたなら、こうした上司をもつ部下は、上司と付き合うことは、まさに「怨憎会苦」といえるだろう。

さて、前述のような悪い上司の例もあげつつ、マネジメントのあり方を具体例もあげて説く、見波利幸さんの「心を折る上司」(角川新書)という本がある。同書では、上司の最も重要なマネジメントは「部下を育成すること」とし、そのための考え方や手法を述べている。その中で、私が最も印象に残ったことは、繰返し

ミスを犯す部下に対して、叱責までに踏むステップを6つあげているところである。まず、事実を示す、次に注意を促す、続いて、諭す、そして、約束する、最後に気持ちを伝える、それでも、直らない時に、初



めて人の気持ちを踏みにじった行為を叱責する、としているのである。そして、見波さんは、「私の経験ですが、この段階(5段階)でほとんどの人は涙を流して悔みます。そして、それ以降同じ轍(てつ)をふむことはほとんどありません。つまり、叱責にまで至ることはほとんどないのです。」と述べている。マネジメントの根幹に「育成」をおいているからこそその姿勢だと感じた。

高齢化がすすみ、社会のあり方も複雑になっていくなかで、現場の仕事の量も質も大きく変わり、限られた人数で業務をこなすのはたいへんなことである。そんな時、上司が現場の職員を支援することは時にはありがたく、部下に感謝されることもあるだろう。しかし、そればかりに終始し、部下に感謝されることでいい気分になってはいないだろうか。

部下の実情をよくつかみ、その気持ちにそってアドバイスをするなど育成の視点を見失っているならば、中長期的には、職場マネジメントに「四苦八苦」することになるのではと心配するのは杞憂だろうか。

10月経営報告

すぐわかる！簡単経営報告

介護事業統括部長 山本純司

10月は介護事業総合計で、6月以来の黒字となりました。今年度は訪問看護、ショートステイが順調に収益を伸ばし、通所介護も徐々に回復していますが、居宅介護・小規模多機能が苦戦しています。下記は、県生協連発行の経営統計抜粋です。経常剰余だけの簡易報告ですが、各職場では予算・前年と比較してみてください。

単位：千円

事業	経常剰余
居宅介護支援④	-1,571
訪問介護①	1,173
訪問看護②	1,639
通所介護③	1,258
ショートステイ①	521
小規模多機能①	-1,785
通所リハ②	16
地域包括①	347
合計	1,598

※○内の数字は事業所数です

研修報告

日本医療福祉生協連 ケアマネジメント研修報告～組合員活動との連携は介護・医療の「品質」～

2018/10/25～26

協同居宅介護支援事業所 縄手知美さん

今年の開催目的は①報酬改定後のケアマネジャーに求められる役割と、地域で果たすべき使命について学ぶ。②自立した暮らしを続けられる地域づくりに必要なマネジメントの視点を共有する。③暮らしをささえるケアマネジメントの方向性を、組

合員担当者との論議をもとに確認する。でした。

ケアマネジャーをしていると周囲から、多職種連携や研修の多さ、書類作成に忙殺される状況に、憐みの言葉をよくかけられます。確かに大変といえば大変だけど、でも、今回の研修ではそれ以上に、働き方次第ではとても素晴らしく、やりがいがある仕事であるのではないかと感じるがありました。それは、学習講演で学んだ、南医療生協の取り組みがヒントでした。南医療生協は地域支え合いセンターがあり、そこへ地域の困りごとを記入した困ったカードを提出して、解決してもらう仕組みがあります。センターにはケアマネやヘルパーからの依頼もあり、例えば「エアコンがうまくつかないからみてもらいたい」「寝たきりの方への話し相手になってもらいたい」「自宅での整理整頓がうまくできない方を手伝ってほしい」など、制度を利用した支援では、限界を感じて悔しい思いをする事例も多く寄せられています。今回の報告では、困りごとが解決できた相談者はもちろんのこと、困りごとを依頼されたサポーター側も、いきいきと活動されている様子がみられ、困りごとを相談された側も元気になっている様子が印象的でした。人は助けてもらえば感謝の気持ちで幸せになったり、だれかの役に立つことで自らの価値を見出し生きがいにつながっていくのだと感じました。

広島医療生協にも元気な組合員さんがたくさんおられます。南医

療生協の取り組みのように助け合いの支援の輪をどんどん広げていくことは、決して難しいことではないと思います。そのためにも医療生協のケアマネとしてできること「発信力」はどんどん自分自身で鍛えていき、発信することで組合員さんもますます元気になり、元気な地域になる。そんな安心で幸せの連鎖の輪が大きくなることに少しでも役に立ちたいと思います。

今回の研修はこれまでの研修会ではなかった初めての取り組みでもありました。それは全国で活躍している組織部(健康まちづくりセンター)の方々と交流するということです。気になる事例に関わるためにケアマネと組織部が連携してできることは何かを考える事例検討をおこないましたが、気になる利用者をみつける、問題点を考える、つながるために発信する視点はさすがだなと思うことがたくさんありました。医療生協のケアマネジャーなら、一度、組織部でケアマネジャーが修業をするのもいいかもしれません。地域で活躍されている組合員とかかわり、様々な支部の特色を知り、それをケアマネジメントに生かす。医療福祉生協のケアマネならではのアンテナ磨きには効果的ではないでしょうか。

これからも医療生協らしいケアマネジャーに成長できるよう精進して参ります！今年度も参加させていただきありがとうございました。

【ケアマネジャー・組合員活動責任者に求められることは・・・】

①ケアマネジャーは一人の困ったに徹

底して寄り添って「一人の困った」を協同の力に繋げる。

②職員は協同組合の仕組みをしっかり学んで、ともに協同組合を育てながら、協同の力と連携することが仕事の質を大きく高める。

③組合員活動責任者は経営幹部。事業活動とまちづくり運動を連動させ、戦略と戦術を具体化する責任者。毎日毎日、作戦を積み上げてまちづくりを支援し、事業活動につなげる。(南医療生協 大野さんの資料から)

純ちゃんの部屋³⁵

新井さんありがとう！丸はどうなる？

介護事業統括部長 山本純司

10月号で流行語大賞予測を記事にした所、沢山の反響を頂きましてありがとうございました。さて、11/7にはミネト30語が発表され、私が予測したマッチョな武田真治が攻めまくるNHK「みんなで筋肉体操」はタイトルではなく体操終了後にテロップで流れる「筋肉は裏切らない・・・」という言葉の方がミネトされたのは予想外でした。大賞候補と予測したミスター新井の名言は・・・残念ながら落選となりました。



日本シリーズは強敵ソフトバンク相手に前半は健闘したように思いましたが・・・後半はやはり力尽きましたね。福岡ヤフドームではDH制の為、新井の出番も少なかったですが・・・最後にもう一度あの豪快なホームランを見たかったです。個人的に印象に残った新井の活躍？

は第2戦。同点で迎えた12回表、1死1塁の場面で代打で登場した新井。相手はまだ23歳の今どき珍しいサブマリン投法(下手投げ)の高橋礼。勝ち越し点を期待する地元ファンの声援は最高潮に達し新井さんもかなり力が入っていたようですが、結果的にはホットホテのピッチャーゴロに終わり、ランナーは進めましたが期待が大きかっただけにちょっと笑ってしまいました。(新井さん日本シリーズ成績:4打数0安打0打点 残念!)

第3戦では8回で6点を追いかける一方的な試合展開でしたが、鈴木への2打席連続ホームランや、安部のグランドスラムも飛び出し1点差まで詰め寄ったのに勝てなかった事も悔やまれます。相手キャッチャーの甲斐には6連続で盗塁を刺され、試みた8盗塁はすべて失敗に終わった事も痛かったですね。甲斐キャノンと呼ばれる送球は確かに早いコントロールも抜群だと思いましたが、走者を刺した後のあの「どや顔」は憎たらしい限りです。また、工藤監督が試合中に時折り見せた不敵な笑みは、「自慢の機動力を生かしたいのは分かるが、まだまだ甘いよ緒方君。そんな事じゃ日本一にはなれんよ!」と言っているような気がしてなりません。期待された丸の不調も敗因で、丸のバットはほとんど空を切りました。丸にはFA権を行使して更なる成長を期待したい所ではありますが、巨人に移籍してカブ戦で打ちまくるのだけは勘弁して欲しいものです。広島が

勝利した時にナインが集まり勝利を喜び合う「ヒップアタック」に丸の姿がないのは考えられません。ジャクソン投手もエルちゃんも契約打ち切りで姿を消しますが、カブの3年連続リーグ優勝に大きく貢献したことは間違いありません。本当にありがとうございました。忘れ物が増えすぎて、私の記憶力では覚えきれなくなる前に、北海道と福岡の忘れ物は早めに回収して欲しいですね。流行語大賞にはミネトさえされませんが、「家族一丸野球」を信念に新井監督がカブ日本一の胴上げで宙を舞う姿を、定年退職する前に是非見てみたいものです。

研修案内

年末年始の研修ご案内

ぜひご参加ください

■全介護事業所の職責者を対象とした2019年度予算づくり検討研修会(業務保障)■

- ①必要利益目標を視野に入れた2019年度予算づくりを考える
- ②予算達成のために職責者が果たす役割を明確にする
- ③予算達成に伴う各介護事業所職責者の悩みを交流し課題を共有するなどの目的で表記研修会を開催します。研修会では全日本民医連事務局次長の松田貴弘氏を講師に招き「2019年度予算づくりと実践、介護職責者の果たす役割」と題して特別講演を用意しています。また全国の民医連や医福連の中で経営改善した事例紹介なども話して頂く予定です。

予算づくりは事務管理と一緒に

作っていく事が必要なため、介護職責者だけでなく各事業所の事務長(又は予算づくり担当者)などの参加も、お願いいたします。当生協は今、厳しい経営状況にあります。これを打開するために必要なことは**学び考える力**です。新年度の予算づくりから我流を乗り越えて、それぞれの事業所の自律的な発展をめざす、そのための研修会に多数の参加をお願いします。

●開催日時:2019年2月2日

(土)13:30~17:00

●開催場所:広島共立病院5階セミナールーム

*詳細は改めてご案内します。

*問合せ:介護事業統括部長 山本 TEL879-1870

■全介護職員対象 緊急時対応研修(業務保障)■

介護職員の皆さんの必須研修として、緊急時対応研修を2年に1回以上受講するよう定めています。今年度も、看護部の協力で下記日程のとおり開催します。どちらかの日程に参加してください。

●開催日時:

①2019年2月5日(火)14:00~16:00

②2019年2月5日(火)18:00~20:00

●開催場所:広島共立病院5階セミナールーム

●開催内容:介護職員が知っておきたい緊急時対応研修(心肺蘇生等) *実習がありますので動きやすい格好で参加してください。

●講師:広島共立病院看護部

*詳細は改めてご案内します。

*問合せ:本浦 TEL879-1870